

令和5年度いわてビジネスイノベーションアワードを開催



(写真：上) 優良企業表彰を受賞された企業の皆様 (写真：左下) 優良企業表彰大賞を受賞された株式会社Lunon様
(写真：中央下) 職員事例発表において受賞された商工会職員の皆様 (写真：右下) アワード開催中の会場の様子

去る2月6日(火)、盛岡市の「ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング」において、令和5年度いわてビジネスイノベーションアワードを開催しました。昨年度に引き続き、オンラインのライブ動画配信をおこなったことで多くの方にご視聴いただきました。(いわてビジネスイノベーションアワードの記事は6ページ)

Contents

- P2 商工会の広域連携について
- P3 第4次県連中期計画(令和6年度～8年度)の策定について
- P4 省力化関連補助金・岩手県「物価高騰対策賃上げ支援金」のお知らせ
- P5 事業継続リスクに備える「事業継続力強化計画」策定の重要性について
- P6 令和5年度いわてビジネスイノベーションアワード開催報告
- P7 商工会アプリ・商工会福祉共済のご紹介
- P8 令和6年能登半島地震災害義援金・協会けんぽからのお知らせ

商工会の広域連携について

商工会では財政的・機能的・人的な組織課題を抱えていることから、これら課題への対応のため、広域連携を通じた商工会の組織体制を強化していく予定としております。

広域的な商工会運営を希望する商工会の要請に応じて、円滑かつ早急に広域連携が実施出来る体制を確立していくこととしており、希望する商工会については、令和7年度から順次広域連携の体制を構築して、経営支援を行っていくことになります。

商工会の組織的な課題

〈財政的な課題〉

- ・職員設置数維持のためには、現行より会員負担が増加する可能性がある。等

〈機能的な課題〉

- ・マンパワー不足により、災害等不測の事態が生じた場合の対応力が脆弱である。
- ・職場内での職員教育が行き届きにくく、職員が育ちにくい環境である。等

〈人的な課題〉

- ・同一労働同一賃金、賃金引上げ、定年延長等処遇改善は、法令順守や職員の定着・確保のため、喫緊の対応が必要である。
- ・小規模事業者数を基本とする職員設置制度の改善が必要である。等

人口減少に伴う小規模事業者数が急激に減少する中で、小規模商工会ほどこれらの課題が深刻な影響を及ぼすことが懸念され、中規模商工会でも近い将来、同じ状況になると予想される。

これらの危機を回避するため現実的で最も有効な対策が「商工会の広域連携」となります。

広域連携の目的

連携する各商工会が独自性を保ちながら、組織や事業の運営を効率的に行っていく手段です。

- ① 幹事商工会を中心に広域支援体制を構築し、支援機能の強化と組織の持続化を図ります。
 - ② 事業の共同実施や事務の集約化により、効率化とコスト削減を図ることが広域連携の目的となります。
- ※ 広域連携により、単位商工会が有する経営資源を広域エリア単位で共有することで、事業実施単位の拡大により得られる効果、つまり、商工会事業の効率的かつ効果的な実施ができる組織体制としていくものです。

広域連携による支援・業務のイメージ(例)

経営支援

現行の支援・業務

当該商工会の地区に所在する商工業者の経営支援を行っている。

広域連携(運営連携)による支援・業務

地域の垣根を飛び越え、**連携する商工会地区の商工業者の経営支援も行うことができる。**

メリット

- ① 複数の指導員等が協議・連携して実施することで、より良い会員支援の提供に繋がります。
- ② セミナーや説明会、物産展等販路開拓事業の共同実施等により、各種事業の実施効果を高めることができます。
- ③ 会員交流によるビジネスチャンスの創出や、広く参加者を募ることで事業の幅を広げることができます。

商工会業務等

現行の支援・業務

各商工会にてそれぞれ事務を行っている。

広域連携(運営連携)による支援・業務

連携する商工会で**事務や業務を、それぞれ分担し事務の効率化にも繋げることができる。**

メリット

- ① 職員が連携商工会の会員を支援しているので、欠員が生じた場合に円滑に補完できます。
- ② 共通事務や受託事務等の統合や集約により、合理化や効率化を図ることができます。
- ③ 事業や事務の合理化によるコスト削減効果により、職員の処遇改善にも繋げることができます。

第4次 県連中期計画(令和6年度～8年度)を策定!

～中小・小規模事業者の持続的発展と地域経済の振興を目指して～

岩手県商工会連合会では、商工会に求められる役割や使命を着実に果たし、地域経済の成長発展につながるよう、また、コロナ禍や物価高騰等を乗り越え、会員企業の皆様が着実な経営につながられるよう、県内25商工会による第4次中期計画を策定しました。

「商工会は経営支援事業を通じて、会員企業の未来に貢献する」、「地域経済及び企業の持続的発展に貢献できる、より質の高い課題解決力を持った商工会」を目指して、以下の6つの基本戦略の概要に基づき、事業展開して参ります。

◆商工会の根幹をなす2つの柱◆

基本戦略① ◇小規模事業者等の生産性向上・高付加価値化に向けた個社支援の強化

地域の小規模事業者の生産性向上・高付加価値化支援を図るため、個別相談会を開催するほか、広域支援制度や専門家派遣などによるチーム支援により効果的な支援の強化を図ります。

また、企業のデジタル化支援や創業・事業承継支援などを強化するとともに、販路開拓支援や雇用確保対策・働き方改革への対応も進めて参ります。

- (1) 小規模事業者の生産性向上・高付加価値化支援
- (2) 広域支援制度によるOJTとチーム支援による効果的指導
- (3) DX推進計画に基づく企業のデジタル化支援
- (4) 創業・事業承継支援の強化
- (5) 販路開拓支援
- (6) 雇用確保対策・働き方改革への対応

基本戦略② ◇地域経済に寄与する事業へのシフト及び活用推進による面的支援

商工会が策定する経営発達支援計画に基づき、地域経済の活性化に向け、地域資源を活用した商品開発や新たな顧客開拓につなげるための販路開拓を支援して参ります。

また、災害時の地域経済への影響を考慮し、サプライチェーンの維持につなげる事業継続力強化計画の普及を図って参ります。

- (1) 経営発達支援計画の実行支援による地域経済活性化支援
- (2) リスクマネジメントの取組み支援
- (3) GX・脱炭素化への対応支援

◆2つの柱を強化するための組織・人材・連携◆

基本戦略③ ◇商工会の組織体制及び財政基盤の強化

限られた人員の中で、商工会機能を強化し、地域事業者への伴走支援など支援水準の向上を図るため、複数の商工会による広域連携体制の具体的な構築を促進して参ります。

- (1) 商工会の広域連携に関する組織体制の整備
- (2) 組織強化と商工会財政改善に向けた取組み
- (3) リスクマネジメントの取組み支援

基本戦略④ ◇将来の地域・組織を担う人材確保・育成の強化

地域経済団体として、商工会役員をはじめとする商工会の組織マネジメント力の更なる強化と、商工会、青年部、女性部活動を通じて経営者・組織リーダーとしての資質向上を図る研修・事業等を実施して参ります。

- (1) 役員のトップマネジメント遂行
- (2) 次世代リーダーの育成
- (3) 優良な職員の確保・育成の強化

基本戦略⑤ ◇デジタル化による組織体制の整備と働き方改革への対応

デジタル技術の活用によるサービスの向上と効率化が進む中、商工会の持続的支援機能を発揮すべく、デジタル技術を活用した事業実施方法の改善や効率化を図って参ります。

- (1) DX推進計画に基づくデジタル化の活用による業務の効率化・省力化
- (2) 事業の選択と集中による働き方改革の推進
- (3) 職員のITスキル・次世代技術等の知識習得支援

基本戦略⑥ ◇行政・関係機関との連携強化

行政における小規模企業政策の一層の拡充と、商工会の小規模事業者支援機能の強化を図るため、地方行政等に対し、中小・小規模企業振興並びに商工会組織の安定・強化に向けて意見要望活動を強化して参ります。

- (1) 小規模企業振興条例の制定推進
- (2) 事業継続力強化支援計画の策定推進・実行支援
- (3) 意見要望活動・懇談会の開催

ロボット導入など省力化への投資を支援

人手不足に悩む中小企業等のため、カタログから汎用製品を選んで行うような簡易なプロセスにより、省力化投資への支援を行う補助金が新設。また、ものづくり補助金では、ビジネスプロセスに応じたオーダーメイド型の省力化投資を支援する「省力化（オーダーメイド）枠」が新設されました。

● 中小企業省力化投資補助事業（カタログ型）

- IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、中小企業等が選択して導入できるようにすることで、簡易で即効性がある省力化投資を促進。

■活用イメージ 自動清掃機ロボット、自動配膳ロボット

補助上限額
200～1,000万円
補助率 1/2
※従業員規模により異なる

● ものづくり補助金（省力化（オーダーメイド）枠）

- 人手不足の解消に向けて、デジタル技術等を活用した専用設備（オーダーメイド設備）の導入等により、革新的な生産プロセス・サービス提供方法の効率化・高度化を図る取り組みに必要な設備・システム投資等を支援します。

■活用イメージ
サービス業（小売・卸売）×多関節ロボット×人手不足

補助上限額
750～8,000万円
補助率 1/2
(小規模事業者・再生事業者2/3
1,500万を超える部分は1/3)
※従業員規模により異なる

● IT導入補助金

- 業務効率化やDXの推進、セキュリティ対策に向けたITツール等の導入費用を支援。
インボイス対応に活用可能で、安価なITツールの導入にも活用可能です。

■活用イメージ
勤怠・労務管理ツール、インボイス対応の会計ツール

補助上限額
5～450万円
補助率 1/2
～4/5
※申請枠により異なる

● 小規模事業者持続化補助金

- 小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓の取組を支援します。

■活用イメージ
厨房の改装、メニュー開発、メディアへの広告出稿

補助上限額
50～200万円
補助率 2/3
(賃金引上げに取り組む事業者のうち、赤字事業者は3/4)
※申請枠により異なる

岩手県【物価高騰対策賃上げ支援金】のお知らせ

岩手県では、**50円以上**（1時間当たり）の賃上げを行った中小企業等を対象に
従業員1人当たり**5万円**（1事業所当たり最大100万円（20人分））を支給します。

- 支給対象者 県内に事業所を有する中小企業等
※公益法人、協同組合、個人事業主等（従業員を1人以上雇用しているものに限る）も含む。
- 給付要件
 - ①賃上げの対象期間 令和5年4月1日から令和6年9月30日まで
 - ②賃上げ対象従業員 県内事業所に勤務する正規及び非正規雇用労働者。
 - ③賃上げ額 対象期間において、従業員の賃金を前年同月額と比較し、**1時間当たり50円以上引き上げ**。
※最低1カ月以上、引き上げ後の賃金支給実績があること。
 - ④その他 引き上げ後の賃金水準を**1年間継続すること**。

岩手県全体で
40,000人上限

お問い合わせ ※提出方法がご不明な場合はこちらまでお問い合わせください

物価高騰対策賃上げ支援事業事務局 〒020-8777 岩手県盛岡市菜園1丁目3-6 農林会館302号室
TEL 019-601-5981 受付時間 9:00～17:00（平日のみ） mail info@iwate-bukkakoutoutaisaku.jp

明日起きるかもしれない地震、水害、サイバー攻撃等に備えて 事前対策の計画をまとめていますか？

近年、大規模な自然災害が全国で頻発しています。加えて、新型コロナウイルス感染症などの自然災害以外のリスクも顕在化しています。こうした自然災害や感染症拡大の影響は、経営だけでなく、サプライチェーン全体にも大きな影響を及ぼす恐れがあります。

「これまで大丈夫だったから、今後も大丈夫」などとは言ってられません。被害を受けてから、「困った」「どうしよう…」となるのではなく、今から「もしも」に備えて、防災・減災に取り組むことが大切です。

事前対策の有効性

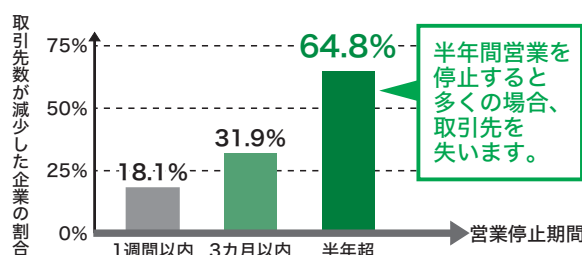
事業の復旧に時間がかかっても、取引先は復旧を待ってはくれません。代替先を探してしまうため、事業停止期間中のビジネスチャンスを失うことになります。

そのため、予め事前対策をまとめ、速やかに復旧に取り組むことで取引先を失う前に事業復旧することが出来ます。

営業停止期間と取引先減少の割合▶

出所：中小企業強靱化研究会

中間まとめ（平成31年1月）



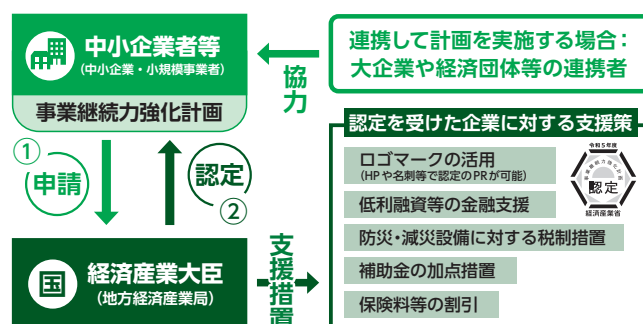
事業継続リスクに備える「事業継続力強化計画」を策定しましょう！

国では、中小企業が事業継続リスク（地震、水害、サイバー攻撃等）の事前対策をまとめた計画（名称：事業継続力強化計画）を認定する制度を創設しています。

災害が発生すると、ヒト・モノ・カネ・情報の4大経営資源が損なわれることが想定され、事業の復旧にはかなりの時間を要します。

そのため、いかに事前に対策を立てておくかが重要になります。

事業継続力強化計画の認定を受けた中小企業は、防災・減災設備に対する税制措置、低利融資、補助金の加算など様々なメリットを受けることが出来ます。



事業継続力強化計画策定の流れ ～5つの検討STEP～



事業継続力強化計画

計画の策定、申請方法等は最寄りの商工会にご相談ください。

計画策定にお役立ち！リアルタイム被害予測webサイト「商工会 cmap」のご案内

商工会 cmap（シーマップ）は、「自然災害における全国各地の被害予測の情報」、「自然災害発生時の避難所等の情報」を誰でも簡単に取得が可能な無料のWebサイトです。

〈商工会 cmapの主な機能〉

- ・被災建物数や被災件数率を予測、表示
- ・警戒レベル情報の表示
- ・台風発生情報の表示
- ・ハザードマップの表示
- ・避難先情報の表示
- ・自然災害に関するSNS解析情報の表示

〈ハザードマップ（浸水想定を表示イメージ）〉



商工会 cmap
接続は
こちらから↓



検討STEP2の
場面で、是非
ご活用ください！

令和5年度いわてビジネスイノベーションアワードを開催

去る2月6日（火）、盛岡市の「ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング」において、令和5年度いわてビジネスイノベーションアワードを開催しました。昨年度に引き続き、会場参加に加え、オンラインのライブ動画配信も行ったことで300名の皆様に参加していただきました。

本アワードの開催目的は、戦略的なビジネスプランに基づき、経営に取り組み顕著な成果を上げた企業を顕彰することにより、ビジネスプランに基づく経営への取り組みを喚起するとともに、支援機関（商工会・商工会議所）の支援実績や支援成果を「見える化」・「情報共有」することにより、経営支援能力の質的向上を図ることです。9回目の開催となる今回は、優良企業表彰を受賞した企業3社の取組事例、優良職員表彰を受賞した職員5名の支援事例の発表が行われました。

参加された関係機関の皆様からは、「企業の取組事例が大変参考になる」との評価を頂いた他、小野寺審査委員長からは、職員の事例発表について「職員の経営支援能力が年々向上している」等の講評を頂き有意義なアワードとなりました。

【優良企業表彰 事例発表企業のご紹介】※敬称略

●大賞 (株) Lunon



テーマ：「新美容サービス開発及び新たなサービス提供プロセス構築による収益力の強化」

●優秀賞 ㈱ファーストコートサービス



テーマ：「受注増加に伴う新たな多能工育成の仕組み構築及び生産体制の強化」

●特別賞 (同) ロードプリンス



テーマ：「無人自転車修理受付所による売上向上と非対面型取引方法の確立」



審査結果の発表及び講評を行う、小野寺重男 審査委員長（岩手県経営支援課総括課長）



事例発表を行う、田野畑村商工会の奥地裕恵子 主事

【奨励賞】

遠野商工会 主幹 河内夕希 枝
岩手町商工会 主任 富田 昭彦

【優秀賞】

平泉商工会 事務局長 加藤 良大
滝沢市商工会 主幹 石川 則一

【最優秀賞】※県知事表彰

田野畑村商工会 主事 奥地裕恵子

●優良職員表彰

日影館クリーニング (二戸町)

●優良企業表彰

株式会社ふるさと木材 (田野畑村)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

●優良企業表彰

株式会社フロントティアいわい (岩手町)

ビジネスイノベーションアワード 受賞企業・受賞職員一覧

令和5年度第3四半期
(令和5年10～12月)

中小企業景況調査結果の概要

◆小売業の売上高D・Iが大幅に悪化、建設業、製造業は改善に転じる ※建設業の売上高は完成工事高

今期の売上高D・Iは、3期連続して上昇していた小売業が大幅に悪化しました。また、サービス業も2期連続の悪化となり、マイナス域まで低下しています。建設業、製造業は改善に転じています。小売業は50.0ポイントの大幅な低下となり△47.5まで悪化、サービス業も15.2ポイント低下して△5.0となりました。他方、建設業と製造業が上昇に転じ、建設業が6.5ポイント上昇して△25.0、製造業が13.4ポイントの上昇により△23.3までそれぞれ改善しています。

来期は、小売業、製造業において改善が見込まれるものの、サービス業は今期に引続いて悪化してマイナス幅を拡大、建設業においては再び悪化となる見通しとなっています。

◆採算：全業種において採算D・Iが改善、製造業が大幅に改善

※採算は各業種とも経常利益

今期の採算D・Iは、前期大幅に悪化していた製造業が上昇に転じ大幅な改善となりました。サービス業は3期連続しての改善、小売業、建設業も改善に転じています。

製造業は25.8ポイント上昇して△27.6まで改善、サービス業は1.0ポイントとわずかながら改善、小売業は3.9ポイントの上昇により△46.1まで改善、建設業も8.1ポイント上昇して△55.0まで改善しましたが、依然として低いレベルで推移しています。

来期は、今期大幅な改善がみられた製造業が悪化に転じるものの、サービス業、小売業、建設業においては2期連続して改善することが見込まれています。

◆資金繰り：全業種において資金繰りが改善、製造業は2期連続の改善

今期は製造業において資金繰りD・Iが2期連続の改善となりました。また、前期悪化傾向にあったサービス業、小売業、建設業も改善に転じています。

製造業は2期連続改善となり、4.0ポイント上昇して△16.7まで回復、前期悪化傾向にあったサービス業は1.0ポイントとわずかながら上昇して△18.3、小売業が4.3ポイント上昇して△30.8、建設業が7.1ポイント上昇して△35.0までそれぞれ改善しています。

来期は、製造業において引き続き資金繰りD・Iが改善することが予想されるものの、小売業は僅かながら悪化し、サービス業、建設業は横ばいとなる見込みです。

業況天気図 (売上高D・I)

業種	期間	令和4年 10月～12月	令和5年 1月～3月	4月～6月	7月～9月	今期 10月～12月	(見通し) 1月～3月
製造業	雲	曇	曇	曇	雨	曇	曇
		(△13.8)	(△23.3)	(△20.0)	(△36.7)	(△23.3)	(△20.0)
建設業	雨	雨	曇	雨	雨	曇	曇
		(△35.0)	(△45.0)	(△25.0)	(△31.5)	(△25.0)	(△30.0)
小売業	雨	曇	曇	曇	薄曇	雨	雨
		(△50.0)	(△30.0)	(△20.6)	(2.5)	(△47.5)	(△40.0)
サービス業	雨	曇	晴	晴	薄曇	曇	曇
		(△31.6)	(△23.3)	(13.3)	(10.2)	(△5.0)	(△23.3)
凡例	売上高DI	100.0～30.1	30.0～10.1	10.0～△10.0	△10.1～△30.0	△30.1～△100.0	
	表示	快晴	晴	薄曇	曇	雨	

注) D・Iとは、景気動向指数の略で、増加（上昇、好転、長期化）企業と減少（低下、悪化、短期化）企業の差を示すものです。

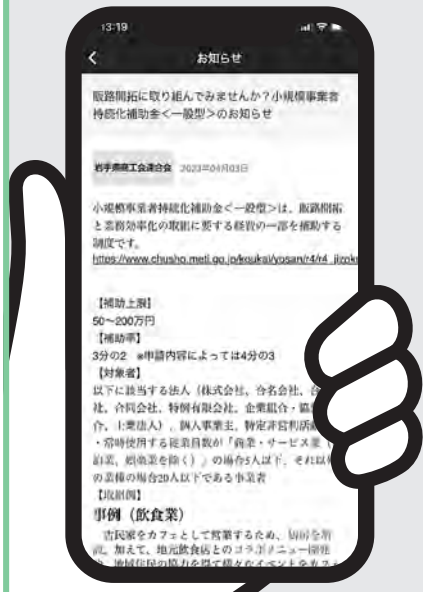
岩手県商工会連合会 会員用公式アプリ 配信中!

経営に役立つ情報をスマホにお届けします!

補助金 販路開拓 資金調達 経営事例 セミナー イベント

補助金や資金調達の中小企業施策、セミナー、経営事例、イベント等の新着情報をスマートフォンやタブレットにお届けする岩手県商工会連合会公式アプリ。

無料で、今までより素早く、情報をキャッチすることが出来ます!



今すぐダウンロード!

無料



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう

または
各アプリストアから

岩手県 商工会



アプリのご利用は、商工会員様のみ可能となっております。
詳しくは、所属商工会までお問い合わせください。

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の

商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

毎月ご加入
いただけます!!



けが・病気・がん
に
しっかり備える



大切な、商工会会員の皆さま、だからこそ
加入できる特別な制度です!

ご加入できる方

商工会の会員とその家族、会員の従業員とその家族、商工会・連合会の役員とその家族であって健康な方がご加入いただけます。
(病気の補償及びトータル「がん」補償・シンプル「がん」補償の場合、健康状態に関する告知義務があります。)

※ただし2023年11月1日時点での満年齢が6歳以上80歳以下(シニア医療特約・シニアトータル「がん」プラン・シニアシンプル「がん」プランでは新規ご加入は満74歳以下)の方に限ります。



福祉共済加入者・被共済者の皆様は、自動的に商工会プラチナクラブの会員になり、「ベネフィット・ステーション」(運営:ベネフィット・ワン)の優待サービスをご利用いただけます!

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで

※一部の商工会においては取り扱っていない場合があります。

商工会会員の
皆さまへ
安心補償の
お知らせ!!

傷害プランの
2,000円、3,000円、4,000円コースには、
「熱中症の補償」「個人賠償責任保険」が、
付帯されています!

お問い合わせは、お近くの商工会まで!
■県連ホームページはこちら➡



令和6年能登半島地震災害義援金について

本年1月1日に石川県で震度7を観測した地震災害により被災された地域の商工会員、商工会及び連合会の復旧・復興を支援するため、全国商工会連合会では全国の商工会組織に義援金の窓口を設置しました。

本県におきましても県内商工会に義援金の受付窓口を設置し、県連で取りまとめを行い、全国連経由で被災地の県連宛てに送金いたします。会員各位のご支援をよろしくお願いいたします。

①本義援金は、全国商工会連合会を通じて、被災した商工会並びに商工会連合会に寄贈いたします。

②本義援金は、被災事業者の事業再開に係る事業等に活用していただく予定です。

③本義援金は、税制上、一般寄付金の取扱いになり、各商工会で受領書を発行させていただきますが、個人の場合は所得控除等にはなりません。法人の場合は、一定の限度額まで損金算入できますが、必ず顧問税理士や所轄税務署にご確認ください。

詳しくは、最寄りの商工会へ
お問い合わせください。
■県連ホームページはこちら⇒



協会けんぽからの ◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

生活習慣病予防健診がお得に受けられます！

35歳以上の被保険者ご本人（従業員）様を対象にメタボリックシンドロームに着目した「生活習慣病予防健診」を行っています。

がん検診を含んだ充実した検査項目で総額約19,000円の健診を約5,000円で受けることができます！

健診の自己負担額
一般健診 最高5,282円

さらに、令和6年4月から
付加健診の対象年齢が拡大されます！

現行の
40歳、50歳に加え ➡ 45歳、55歳、60歳、
65歳、70歳も対象
付加健診 最高2,689円

※付加健診とは、腹部超音波検査や眼底検査等、一般健診に加えて追加できるより詳細な健診です。

■お問い合わせ先 019-604-9089(保健グループ)

令和6年度の保険料率のお知らせ

協会けんぽ岩手支部の健康保険料率と介護保険料率は令和6年3月分（4月納付分）より以下の通り改定となります。

健康保険料率（岩手支部）
9.77%（従来） ➡ **9.63%**

介護保険料率（全国一律）
1.82%（従来） ➡ **1.60%**

※健康保険料と介護保険料は、労使折半となります。
※40歳から64歳までの方（介護保険第2号被保険者）には、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

■お問い合わせ先 019-604-9018(企画総務グループ)

ILC current topics 第10号

〈◆ILC実現建設地域期成同盟会講演会が開催〉

日時：令和5年12月6日（水）

一関市（ペリーノ一関）

佐藤善仁共同代表（一関市長）から「ILC計画の意義や現状を一人一人理解して、スポークスマンとして周囲の皆さんに伝え、実現に一步一步近づきたい」との挨拶の後、塩谷立ILC国会議連会長、鈴木俊一同副会長、小野寺五典同副会長から「継続的で熱意ある支援に感謝するとともに、実現に向けて共闘したい」などとのメッセージが読み上げられ、達増知事から来賓挨拶（県南広域振興局長代読）の後、次のお二人からの講話がありました。

笹川平和財団理事長で科学産業技術政策論などを専門とする角南篤氏は、「大きな軍勢力や天然資源を持たない日本は、科学技術を大きな資産として世界の尊敬を集めてきたが、存在感を見せられない状況が続いている」「米国は、同盟国の日本に造って

もらい、支援したいと考えている」と説明。「次世代を担う若者たちが『科学をやって良かったという、ワクワクするような大きなプロジェクトが必要』であり、「地域社会として意義を理解し、国民の理解を得て、最後は政治が決める」と述べました。

高エネルギー加速器研究機構教授で国際推進チーム（IDT）技術部門のリーダーでもある道園真一郎氏は、「ILCは建設に向け加速器の高度化、特に時間のかかる重要な技術課題に取り組む段階で、世界が共同するILCテクノロジーネットワークで完成度を高めていく」「ILCの目的は基礎科学の進展と、多様な波及効果という二つの柱があると訴えていくことが重要」と述べました。

当topicsは本号を持って終了となります。
今後ともILCの建設実現に対するご理解とご協力をお願いいたします。

